

新入生制服代 336万円を寄付

AMDAなど

大槌高の新入生制服代として、AMDAと山田養蜂場（鏡野町市場）、黒住教本部（岡山市北区尾上）の3団体は19日、募金などを集めた計336万円を

同高に寄付した。

同伊福町のAMDA

本部であった寄贈式で、同高の高橋和夫校長と吹奏楽部の生徒14人が参加。

同社の大西肇取締役と同本部の黒

高橋校長（手前左）に目録を渡す黒住副

教主（中央）ら

住宗道副教主が「大槌と岡山の距離は遠いが、私たちの心はいつもあなた方の近くにあることを忘れないで」とあいさつ、高橋校長に目録を手渡した。

同高には4月に116人が入学。そのうち被災した70人は制服の準備が困難だったため、同高がAMDAに支援を依頼した。

（入野晶彦）

